

教育課題の解決に向けた資料の配布について

1 目的

本市の教育課題を解決するための具体的な取組について、保護者等に広く周知するとともに、夏季休業における学習や生活の充実に資するため

2 内容

- (1) 「府中市一人一台タブレット端末 家庭における活用について」(別紙1)
- (2) 「家庭学習の充実に向けて」(別紙2)
- (3) 「子供たちが充実した夏休みを過ごすために」(別紙3)

3 対象

市立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の保護者

# 府中市 一人一台タブレット端末 家庭における活用について

## タブレット端末の持ち帰りに当たっての基本的な考え

府中市では、全ての児童・生徒が学習等に取り組むための一つのツールとして、タブレット端末を適切に活用し、様々な課題を解決するために必要な力を身に付けることを目指しています。児童・生徒一人一人が、自分の興味・関心に合わせて、タブレット端末を積極的かつ効果的に活用し、自ら進んで学びを深めていくことができるようにします。

朝顔を観察して、  
スライドにまとめて  
みよう。



逆上がりのポイント  
を調べてみよう。



意味調べをして、  
スプレッドシート  
で自分だけの辞書  
を作ってみよう。



読書記録をデータ  
で残していこう。



自らの未来を  
切り拓いていく  
主体性や  
豊かな創造性  
を育む

明日の小テストに  
向けて、しっかり  
復習をしておこう。



なりたい職業につい  
て、調べてみよう。



修学旅行の班行動  
のプランを立てて  
みよう。



演奏の様子を撮影して、  
上達の程度を確認して  
みよう。



令和4年7月  
府中市教育委員会

# 家庭でのタブレット端末を使った学びの充実

これまで児童・生徒が学校内で活用していたタブレット端末を家庭に持ち帰るようにします。「タブレット端末を持ち帰ることで期待される効果」と「家庭での活用例」を紹介します。

## タブレット端末を持ち帰ることで期待される効果

### 興味・関心に応じた学びの実現

児童・生徒一人一人が、自分の興味・関心や、学習の進度に応じた学びを実現していくことができます。

### 学びの連続性

タブレット端末を活用し、学校での学びと家庭での学びを結び付けることで、児童・生徒の資質・能力の一層の向上を図ることができます。

### 学びの保障

学習に取り組む場所と時間が広がることで、学級閉鎖等により授業に参加できない児童・生徒や、様々な理由で教室で授業を受けることが難しい児童・生徒に対応することができます。

## 家庭での活用例

調べたいこと、確かめたいこと、身に付けたいことなど、児童・生徒一人一人が興味・関心に応じて、様々なことに取り組むことができます。

### 「eライブラリアドバンス」で学ぶ



学校で利用している学習用コンテンツを家庭でも利用できます。おすすめの教材に取り組んだり、興味・関心のある内容を学習したりできます。

### 調べる・探究する



ブリタニカ百科事典をベースにしたデジタル教材「ブリタニカ・スクールエディション」では、興味・関心に応じて調べ学習・探究学習に取り組むことができます。

### 学校の学びとつながる



画像で観察記録を保存、発表練習や音読練習を録音、一言日記、運動会ダンス動画で練習、「Google スライド」編集、学習記録で授業を振り返るなど、学校の学びと連携することができます。

### 様々な状況に応じた学びの保障



学級閉鎖や出席停止（自宅療養等）などにより授業に参加できない児童・生徒に対し、「Google Meet」による授業の配信を行うことができます。また、「eライブラリアドバンス」や「Google Workspace for Education」などを活用して学習計画に基づいて学習を行うことができます。

### 活用事例集

#### はじめよう!

これからの家庭学習

Google for Education を活用して学びを深めよう

活用事例集

活用事例集

活用事例集

活用事例集

活用事例集

活用事例集

活用事例集

活用事例集



「Google for Education」の活用事例も御参照ください。

## 持ち帰りに当たって御理解いただきたいこと

- タブレット端末は、学習等に取り組むための一つのツール（文具）として活用するものです。
- 児童・生徒が、一人一人の興味・関心や個別の課題等に応じて、積極的かつ効果的に活用できることを目指しています。
  - 毎日持ち帰ります。次の登校日には、家庭で充電した上で、学校に持ってくることになります。
  - 持ち帰る際には、荷物が重すぎるなど、児童・生徒の負担にならないように配慮をします。
  - 毎日、タブレット端末を利用して家庭で取り組む課題が与えられるということではありません。ただし、必要に応じて、課題を指示することもあります。

# 学校が期待するタブレット端末でつながる学び

家庭

児童・生徒

教員



「Google Classroom」で予定・持ち物を確認する。

「eライブラリアドバンス」の課題をオンラインで提出する。

★タブレット端末を使って、予定や宿題、連絡を確認することができます。



「Google Classroom」のストリームで連絡事項を伝える。

提出されたオンライン学習の結果により、授業の進度を調整する。

★「eライブラリアドバンス」で配布した課題の取組状況がリアルタイムで更新され、結果を分析することができます。



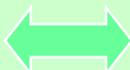
学校



朝学習の時間にタイピングを練習する。

「Jamboard」で意見を発表する。

★タブレット端末を使うことで、声を出して発表をすることが苦手な児童・生徒でも意見を発表することができます。



児童・生徒一人一人のタイピング技能の向上を図る。

視覚資料や「Jamboard」のデータ等を用意し、授業のポイントを整理・確認する。

★視覚的な教材や協働学習により興味・関心を引き出すとともに、主体的な学びを促します。



「Google スライド」で共同編集した内容を発表する。

★多様な意見を同時に整理し、発信することができます。

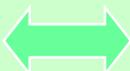


「Google スライド」の作成状況を確認して適宜助言、学習の進度を調整する。

委員会活動等のアンケートを「Google フォーム」で実施する。



全校の児童・生徒に伝えたいことを「Google Meet」で発信する。



委員会活動等の取組に応じて、タブレット端末の有効な活用方法を提案する。



★様々な状況に対応しつつ、自主的な活動をサポートします。

家庭

「eライブラリアドバンス」で自分の学習記録から、得意な教科を伸ばし、苦手な教科を克服する。



授業で作成した「Google スライド」の編集をする。



「eライブラリアドバンス」で課題を配布し、一人一人の学びの状況を把握する。

★学校と家庭の学びが結び付くような学習を実現します。



※児童・生徒がタブレット端末を“いつでも”“どの教科でも”使えるようにすることで、学習を充実させるための一つのツールとして、学校や家庭で効果的に活用ができるようになることを目指します。  
 ※必要に応じて課題を指示することがありますが、毎日、学校が家庭で取り組む課題を与えるものではありません。タブレット端末の持ち帰りでは、学校から与えられた課題に取り組むことに重点を置くのではなく、自らの興味・関心に応じて主体的に学ぶ姿勢を育成することを大切にします。

# タブレット端末の利用に当たって

## 貸出について



タブレット端末及び充電器は学習用として貸し出すものです。卒業や転出の際は、返却してください。タブレット端末及び充電器は、次の児童・生徒に貸し出すものですので、大切に扱ってください。

## 持ち帰りについて



タブレット端末は毎日家庭へ持ち帰ります。ゲーム等の利用はできない設定となっています。自分の興味・関心に応じた学習に取り組むツールとして活用してください。

## インターネットへの接続について



タブレット端末を持ち帰った際には、スマートフォンを介したWi-Fiの利用（テザリング）を含め、御家庭のWi-Fi環境を御利用ください。

## フィルタリングの設定について



学校・家庭のいずれにおいてもインターネットを安全に利用できるよう、有害サイト等へのアクセスをブロックするフィルタリングサービスを導入しています。

## ログインID（二次元コード）の管理について



ログインするために必要な二次元コード（家庭用）は、第三者に貸し出したり、紛失したりしないよう管理をお願いします。紛失した場合には、速やかに学校まで御連絡ください。

## 充電について



タブレット端末は、登校したときにすぐ使えるよう、貸し出される充電器を使い、御家庭で充電するよう御協力をお願いします。

## 家庭での使用ルールについて



学校では30分に一回、20秒以上目を休ませる等、使用ルールやマナーの指導を行います。御家庭でもお子さんとタブレット端末の取り扱いについて、話し合う機会を設けてください。

## 健康面への配慮について



児童・生徒への健康面への影響に配慮して、22時から翌日6時までは使用できない設定にしています。

【参考資料】  
端末利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレット（文部科学省）



## 破損や故障、紛失について



タブレット端末等の破損・故障・紛失があった場合は、速やかに学校へ御連絡ください。紛失の場合は、設定変更を行い、第三者の利用を防ぎます。

## SNS府中ルールについて



「SNS府中ルール（PDF版）」

SNSは利便性が高く、私たちの生活に密着しています。一方で、それらを利用した犯罪被害等も発生しています。御家庭で「我が家のSNSルール」を作成する際に、御活用ください。

## 関連資料

保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント（内閣府）



家庭で見守る子供のネット・スマホ利用（東京都）



府中市タブレット端末支援サイト（府中市教育委員会）



# 家庭学習の充実に向けて

令和4年7月  
府中市教育委員会

基礎・基本を定着させるためには家庭学習が大切です。お子様の家庭学習を充実させ、基礎・基本の定着を図るため、家庭学習のポイントやタブレット端末を活用した夏休み中の家庭学習の例などをまとめました。御家庭でお子様と一緒に御覧いただき、家庭学習の充実に御活用ください。

## 家庭学習のポイント



学校で学習したことを身に付けるためには、家庭学習が欠かせません。また、家庭学習に取り組むことで、苦手なことを克服したり、得意なことを伸ばしたりすることもできます。習い事や部活動の予定があって、時間をとることが難しいかもしれませんが、少しずつでも、毎日の家庭学習に取り組んでみましょう。家庭学習に取り組む際には、以下のような点に気を付けると、家庭学習の充実や習慣化に繋がります。

毎日  
取り組む

宿題から  
取り組む

自主学習に  
取り組む

目標を決めて  
取り組む

集中できる場所で  
取り組む

時間を決めて  
取り組む

## 学習への取組状況を振り返りましょう



終業式には1学期の学習状況を示した通知表がお子様へ渡されます。通知表には、学習面や生活面でのお子様の頑張りや状況等が示されています。お子様の頑張りをお認め、夏休み中の学習の取組や2学期以降の目標などについてお子様とお話してください。

また、東京都が小学校4年生以上を対象に実施した「児童・生徒の学力向上を図るための調査」（以下、「都調査」という）の結果が、9月上旬までに各家庭へ個人票として返却されます。「都調査」の個人票には、お子様の学習の状況等が記載されています。学校のテスト等の結果と比べることで、お子様自身が自分の学習の進め方の良い点や改善点を理解し、今後、どのように学習に取り組むと良いかを考えることができます。ぜひお子様と一緒に、1学期の通知表や「都調査」の個人票を基に、普段の取組を確認してみてください。

参考：「保護者の皆さんへ お子さんの学力向上のために大切なこと」（東京都教育委員会）▷



## 府中の自然や文化に触れてみましょう



府中市には、浅間山公園や郷土の森公園などの豊かな自然、府中市美術館や郷土の森博物館などの文化施設、府中市ならではの伝統文化や伝統行事など、豊かな自然・文化があります。夏休みの機会に、親子で身近な自然や文化に触れたり、地域の伝統行事に参加したりしてみたいでしょうか。



府中市では、市内の児童・生徒が府中の歴史や文化、優れた美術作品に触れることで、意欲的に自主学習ができるように、郷土の森博物館、府中市美術館の入館料が無料になる「府中っ子学びのパスポート」（中学生には「美術鑑賞の手引き」）を配布しています。実物に触れる、本物を見るという体験を通じて、本やインターネットだけでは伝わらない多くのことを感じることができます。ぜひ御活用ください。

## 家庭学習にタブレット端末を活用してみましょ



タブレット端末の持ち帰りが始まっています。ノートや紙のドリルを使った学習の良さはもちろんありますが、デジタルの良さを生かした家庭学習も選択できるようになりました。以下に、タブレット端末を活用した家庭学習の例を示しましたので、参考にしてください。

### ☆自分の興味や関心のあることを追究する

#### 調べたことをまとめよう



▷身の回りの気になった事象についてカメラで記録したり、インターネットで調べたりして、Google スライドなどにまとめてみましょう。

#### 動画に記録して練習しよう



▷リコーダー、合唱、ダンスなどの練習を動画撮影し、動きのポイントなどを確認しながら振り返り、繰り返し練習してみましょう。

#### 自分だけの読書ノートを作ろう



▷読んだ本のタイトル、著者、一言感想などの記録を Google スプレッドシートなどに蓄積して、自分だけの読書ノートを作ってみましょう。

#### プログラミングに挑戦してみよう



▷Scratch (スクラッチ) などのプログラミングが体験できるサイトを利用して、プログラミングに挑戦してみましょう。

「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」▷



### ☆苦手な分野の克服や得意な分野を伸ばす

#### eライブラリアドバンスを活用しよう



- ▷eライブラリアドバンスは、小学校1年生から中学校3年生までの教科書の学習に取り組むことができるドリル型学習コンテンツです。
  - ▷学習履歴を基におすすめの学習を提案してくれたり、テーマに沿って基礎から学習を進めたりすることができます。
  - ▷苦手な分野については、復習が必要な内容が提案されるため、苦手な分野を克服することができます。
- ※右側のQRコードからeライブラリアドバンスの家庭学習活用ガイドを御覧いただけます。

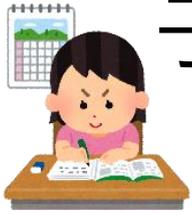


#### 英語のデジタル教科書等を活用しよう



- ▷小学校5年生以上に導入されているデジタル教科書には、音声読み上げ機能（読み上げ速度の調子ができます。）があります。教科書の本文等の音読を聞き、音声に合わせて声を出すことで、英語を聞くことや読むことの練習になります。
  - ▷Google chrome の音声入力を活用して、正しく発音できているか確認することができます。英語のデジタル教科書で読む練習をした後に、Google chrome の音声入力を使って音読をし、音声入力が正しく表示された時と正しく表示されなかった時の違いを確認してみましょう。単語、熟語、文章など徐々に読む量を増やしていくと力が付いていきます。
  - ▷以下のサイトでは、英語で「話すこと」の練習等ができます。
- 「TOKYO ENGLISH CHANNEL」(東京都教育委員会)▷





# 子供たちが



# 充実した夏休みを過ごすために

夏休みは、学習や運動、趣味など、普段できないことに取り組んだり、挑戦したりすることができる絶好の機会ですが、一方で子供たちの中には、生活リズムを崩したり、学校とのつながりが少なくなったりすることから、夏休み明けに登校しづらくなることがあります。夏休み明けに児童・生徒がスムーズに学校生活を送ることができるよう、留意事項をまとめましたので、内容を御確認いただき、夏休み中のお子様の見守り等をお願いします。

## 1 規則正しい生活を送れるようにしましょう。

健康で規則正しい生活を送るため、学校では夏休み中の生活習慣の確立に向けた指導をしています。夏休み中は次の取組等を参考に、心身ともに健康で規則正しい生活を推進してください。

- 1日や1週間の予定を立て、見通しをもって生活する。
- 早寝・早起き・朝ごはんを意識して生活する。
- 学校で実施している水泳教室やサマースクール、部活動等に積極的に参加する。
- 熱中症や感染症に留意しながら、体力を保持・増進できるよう1日30分程度は運動を行う。
- 自然に親しんだり、歴史や伝統文化に触れたりする体験に取り組む。
- 家庭における自己の役割を考えさせるため、家庭での手伝い等に取り組む。 など

## 2 お子様の様子のわずかな変化も見逃さないようにしましょう。

保護者の皆様が、お子様の不安や悩み、ストレスなどに気付くポイントを、次のとおり、まとめました。

- これまで関心のあった事柄に興味を示さなくなる。
- 集中して取り組むことができなくなる。
- いつもなら、比較的簡単に終わらせることができる課題が達成できなくなる。
- 不安やイライラが増し、落ち着きがなくなる。
- 身だしなみを気にしなくなる。
- 投げやりな態度が目立つ。
- 健康や自己管理がおろそかになる。
- 不眠、食欲不振、体重減少等の様々な身体の不調を訴える。
- 自分より年下の子供や動物に暴力をふるう。
- 友人との交際をやめて、引きこもりがちになる。
- 家出や放浪をする。
- 危険な行為に及ぶ、頻繁に怪我をする。 など



夏休み中に気になる様子が見られた場合は、次のような対応をお願いします。

#### 保護者からお子様への「声かけ」

夏休みは、お子様と過ごす時間が多くなると思います。そんな中、お子様に気になる様子が見受けられたとき、まずは「どうしたの?」「大丈夫?」「力になれることはある?」と声かけをしてみてください。お子様が不安や悩みを話したときは、「よく話してくれたね、大変だったね」等、声をかけてあげてください。最後まで丁寧にお子様の話を聞くことがとても大切になります。子供にとっては、自分の思いを言葉にしてみると、自分の思っていることが整理されて心の苦しさが軽くなります。

家庭内での会話を大切にしてください。



#### 保護者から学校への相談

お子様の様子で気になることがあるときは、まずは学級担任の先生を通じて学校にお子様の様子について相談してください。内容によっては、学年主任や養護教諭、夏休み明けにはスクールカウンセラーなどと連携して対応を進めます。

※ 夏休み中でも、学校へ御連絡いただきますようお願いいたします。学級担任が不在であっても、他の教員が適宜対応します。

学校と一緒に解決しましょう!



#### 相談機関への相談

⇒相談機関連絡先一覧はこちらから



### 3 学校との関わりを大切しましょう。

学校は、夏休み中でも、学校閉庁日（8月12日（金）、15日（月）、16日（火））を除く平日には教職員が勤務しており、様々な業務や教育活動を行っています。次のような取組を活用してください。

#### 水泳教室や学習（補習）教室、部活動等への積極的な参加

規則正しい生活リズムを保つだけでなく、教職員が直接、児童・生徒の様子を見守ることができます。

#### 面談への参加

学校が計画し、既に御案内している個人面談や三者面談などの機会に、学級担任から保護者には学校での児童・生徒の様子をお伝えするとともに、児童・生徒からは課題の質問や相談を受け、保護者からは児童・生徒の家庭での様子を伺います。

夏休み中に学習課題に関する質問がある場合や、困ったことがあった場合には……



#### 児童・生徒や保護者の希望による面談

#### 電話による相談

学級担任が不在でも、教職員間で連携して対応します。

※ 状況に応じて、教員による家庭訪問を実施する場合があります。

#### タブレット端末を活用した面談や相談、学習支援

7月から（夏休み中を含む。）タブレット端末の持ち帰りを始めています。タブレット端末を持ち帰ることで、全ての児童・生徒が、家庭でタブレット端末を活用し、Google meet を利用したオンライン上での学級担任等との面談や、学習コンテンツであるeライブラリ等を利用した学習が可能です。

学校が計画し、御案内する面談等以外に、タブレット端末を活用した個別の面談等を希望される場合は、学校に相談してください。

